

# いきいき通信

大船渡市男女共同参画情報紙

2008年3月

第20号



いきいき講座“お父さんとスペシャルランチを作ろう！”にて...「お父さん上手(・o・)」「子どもと一緒に楽しかった(^-^)」

## もくじ

### 特集 男女共同参画サポーター養成講座を受講して...P2～P3 ～受講者からのインタビュー 講座で学んだことや感想など～

ご存知ですか？「家庭経営協定」 .....	P4
いわて女性のつどい 開催 .....	P4
大船渡市女性まつり 開催 .....	P4
大船渡市民の男女共同参画意識は？ .....	P5
ぽかぽか縁側日記.....	P6

### 男女共同参画社会とは・・・

男女が互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる社会です。

少子高齢化、国際化の進展など、社会経済情勢の急速な変化に対応し、調和のとれた活力のある地域社会を築いていくためには、男女共同参画社会を実現していくことが重要となっています。

編集・発行 / 岩手県大船渡市企画政策部男女共同参画室 / 〒022-8501 大船渡市盛町字宇津野沢15  
TEL0192・27・3111 内線 230 FAX0192・26・4477

# 特集

## 男女共同参画サポーター

### 養成講座を受講して…

この講座は、県内及び各地域で活躍する男女共同参画サポーターを養成するため、いわて県民情報交流センター「アイーナ」(盛岡駅西口付近)を会場として、岩手県と男女共同参画センターが主催しています。

平成19年度は、5月から11月までの間に6日間の指定されたカリキュラムで行われ、当市から、村上貴美子さんと佐佐木浩美さんが受講し、岩手県知事から男女共同参画サポーターとして認定を受けました。



村上 貴美子 さん  
(大船渡市漁業協同組合女性部)

講座を受けて学び、感じたことは何ですか。

村上さん 男女共同参画といつても初めは漠然として、どういふものなのか分かりにくいものでした。研修を受けている中で、まだまだ格差があるように思いました。見渡せば、男性社会の多いこと…。また、女性の弱い面、特にDV(ドメスティック・バイオレンス 家庭内暴力)に関しては、問題も多く、なかなか踏み

込めない部分も多いように感じました。

研修の中で、どんなことを学びましたか。

村上さん 平成9年に男女共同参画ということばが世に出て十年になり、「男女雇用機会均等法」「育児・介護休業法」など、いろいろな法律がありますが、使わない、使えないのが実態であるようです。男女共同参画という言葉だけは広く知られるようになりましたが、耳に入っても、まだまだ中身まで浸透するには時間がかかると実感しました。

これからサポーターとしての活動はどうですか。

村上さん 活動といっても、実際、私自身は仕事(家



県内から、毎回約80人が参加

業)の方が忙しいので、何かできることがあれば、サポート的なことになりましたが、積極的に関わっていきたいと考えています。

家庭内での男女共同参画への理解は。

村上さん 夫は、まだまだ男尊女卑的な考え方が残っている様に思います。その点、息子と娘は、男女は平等だと思っているようです。まずは、身近なところからあらためないといけませんね。

そのほか、ご自由にお話下さい。

村上さん 講座を受けて、

普段の生活の中に、共同参画だな、共同参画すれば良い場面だななどと思われることがたくさんあるように思いました。また、男女共同参画は行政の仕事、役所の仕事などの思い込みは間違いで、自分自身の生活や、自分自身が住む地域のことに関わることだと思えました。それから、私が知らなかっただけで、男女共同参画活動に参加している方々がいました。新しい世界とパワーをいただきました。もっともっと勉強しなければと気持ちが引き締まる思いです。



講義、演習、発表と講座の内容はさまざま



# ご存知ですか？

## 「家族経営協定」

家族経営協定とは？

家族農業や漁業経営にたずさわる各世帯員が、意欲とやりがいを持って経営に参画できる魅力的な農業経営を目指し、経営方針や役割分担、家族みんなが働きやすい就業環境などについて、家族間の十分な話し合いに基づき、取り決めるものです。

市では平成20年3月現在七家族（農家六家族、漁家一家族）が家族経営協定を結んでいます。気仙では平成19年12月末現在二十一家族、県内では千二十一家族（農家千十家族、漁家十一家族）が家族経営協定を結んでいます。

市内で家族経営協定を結んでいる農家、村上ヨシ子さんご家族（末崎町）をご紹介します。

一日のサイクル	
8:00 ~ 10:00	就 業
(10:00 ~ 10:30)	【休 憩】
10:30 ~ 12:00	就 業
(12:00 ~ 13:00)	【お昼休憩】
13:00 ~ 15:00	就 業
(15:00 ~ 15:30)	【休 憩】
15:30 ~ 17:00	就 業

経営パートナー		経営主
温土さん	哲男さん	村上ヨシ子さん
運搬、出荷 (鉄骨ハウス 担当)	環境整備	花苗、鉢花 (パイプハウス 担当)



椿まつりで寄せ植え講習も

販売の流通方法は？

村上さん いろいろなイベントに参加して販売します。また、寄せ植えの講習も行います。

家族経営協定のメリット

は何ですか？

村上さん 家族みんなが認定農業者として経営に参画し、やりがいを感じます。関係機関から、いろいろなアドバイスや国庫助成も受けられます。家族で役割分担を取り決めることで、女性にばかり負担がかかるようなことがなくなります。また、後継者が自立すると思います。

## いわて女性のつどい

「すべての男女が共に輝く、心豊かな社会の実現を目指して」をテーマに、「いわて女性のつどい」が、2月6日、岩手県民会館大ホールで開催され、県内から約千五百人が参加しました。

中央自動車学校指導第一課長山口良子氏の講演は、「命より重いものがありま

すか」と題し、毎日の運転指導中に見た痛ましい事故のありさまや、交通事故は決して他人事ではないこと、女性ドライバーは自己中心的な運転をする傾向があるなどと語られました。また、昨年夏の元福岡市職員の飲酒運転による幼児3人の死亡事故の例を挙げ、ドライバーのモラルの低下で交通事故は交通事故にもなると語られ、参加者は交通安全の意識を新たにしました。

## 大船渡市女性まつり

「第22回大船渡市女性まつり」が、3月2日、シール大船渡で開催され、市内女性団体などから約二百人が参加しました。

講演会では、海外研修の経歴もある県男女共同参画センター長の上原千鶴子氏が「国際

比較でみた男女共同参画」と題し、日本では女性が能力を持っていながら、発揮



市内女性団体から約200人が参加

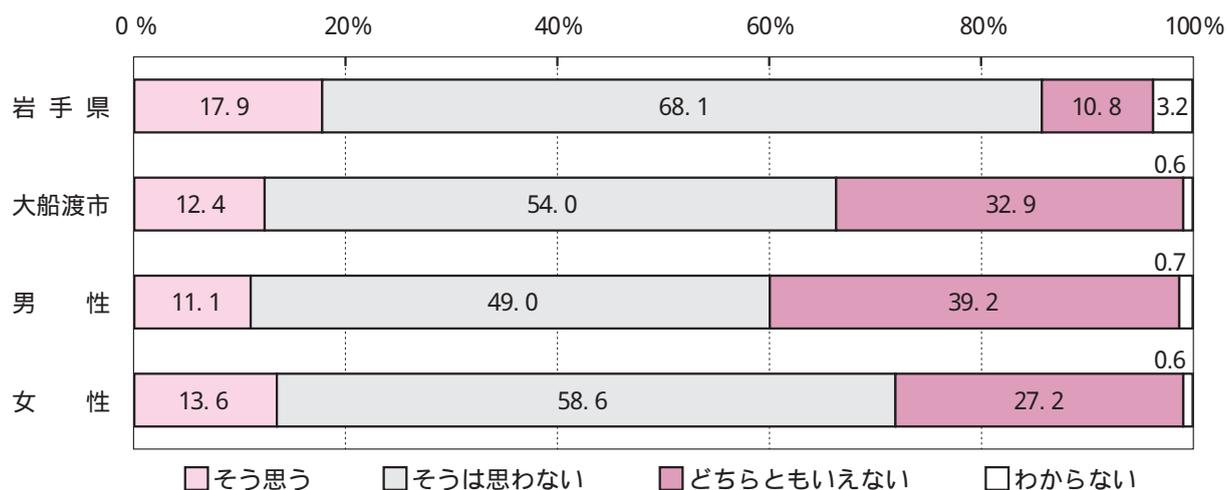
できていない現状がある、また家長父制の流れが、根強く残っているなどと語られました。

## 大船渡市民の男女共同参画意識は？

平成18年8月に実施した「男女共同参画社会に関する意識調査」の結果、「男は仕事、女は家庭」という考え方について、54%の人が「そうは思わない」と答えています。前回平成14年調査と比較すると、この考え方を「そうは思わない」人は52.3%から1.7ポイント増加し、「そう思う」人が16.7%から4.3ポイント減少したことから、当市における男女共同参画意識は徐々に浸透してきているといえます。しかしながら、依然として、12.4%の肯定的意見があり、性別による固定的な役割分担意識が根強く残っているといえます。

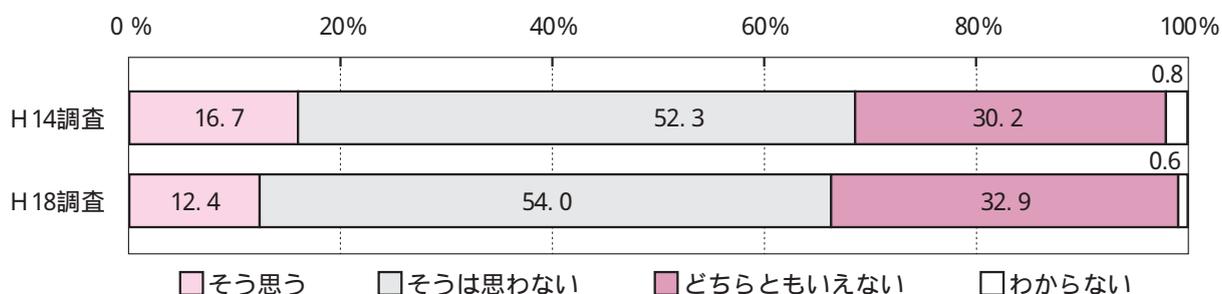
「男女共同参画社会に関する意識調査報告書」は、図書館、中央公民館、三陸公民館及び大船渡市ホームページ (<http://www.city.ofunato.iwate.jp>) で閲覧できます。

〔平成18年市民意識調査 男は仕事女は家庭という考え方〕



岩手県：平成16年「男女が共に支える社会に関する意識調査」

〔平成18年市民意識調査 男は仕事女は家庭という考え方 経年比較〕



## DV等相談

市役所本庁 1階 保健福祉課 月～金の午前9時15分～午後4時

TEL 27 - 3111 内線 183

県福祉総合相談センター

TEL 019 - 629 - 9610

大船渡警察署生活安全課

TEL 26 - 0110

大船渡地方振興局保健福祉環境部福祉課

TEL 27 - 9913 内線 213

内閣府全国共通DVホットライン TEL 0120 - 956 - 080(フリーダイヤル)

内閣府「配偶者からの暴力被害者支援情報」

<http://www.gender.go.jp/e-vaw/index.htm>



**暴力は犯罪です**

# ぽかぽか縁側日記

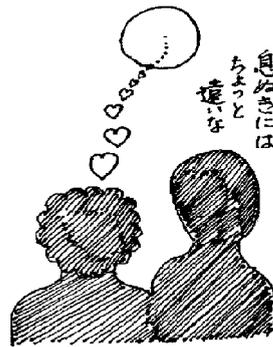
このコーナーは、皆さんのページです。川柳、エッセー、おもしろ話、困った話などなど、とどしお寄せください。

## 夫婦百景

朝ドラ「ちりとてちん」  
見ていますか。今までの朝ドラとひと味違いますよね。主人公たちに優等生がいなくても、ただに夫婦問題にもリアル性があります。主人公の夫となった草々さん、早速夫婦の壁につき当たるので、塗着職人の義父が作った箸を見て、悟る場面があります。「夫婦には、楽しいことばかりでなく、辛いこと、嫌なこと、迷うことがつきものだ。でも、その積み重ねを磨いてみると、塗着のように、いい模様が浮き上がる。味わい深く美

しい模様が…」これはまさに至言ですね。なるほど、なるほど。

さて、11月22日は「いい夫婦の日」だったかな。そこで、ここに夫婦随伴の景二つ三つ。



### 守の神

夫婦でのアワビ獲りでは、普通、妻が舟のさせ（あやつり）をし、夫が獲る方になります。でも、この奥様、一緒に舟に乗っても、舟の後ろに座っているだけ。どうして？」の問いに「私は舟の重し」そりゃあ、山の神様がついていれば、旦那様は安心でしょうけど。（そういえば、ふつくらとして、福の神かもね…）

### おめだちの一員

お隣の奥様は無類の猫好き。十匹ぐらいの猫がいて、我が家の庭を遊び場にして

いる。そのご主人の方は、よくお茶を飲みに来る。昼頃になると、奥さんの大声が聞こえてくる。「おめだち！ご飯だぞ」それを聞くやいなや、猫たちは一斉に家に駆け戻る。すると、ご主人「どら、俺も、おめだち」の一人だから帰つか「な」と、おもむるに立ち上がり、ゆうゆうとお帰りになるのだ。

（昼ごはんをのぞいてみたいわたし…）

### 月往復の愛

ねえ、聞いて。K子さんの旦那さんはK子さんのことを「月に行ったり来たりするくらい愛している」と言ったんだって。うらやましくて、私も早速、家の旦那に話したの。「俺もだ」の一言を期待してね。そして、プスツと「便所さ行ったり来たりするくらい」なんて言つの。そしてね、今度はニヤツとして「その旦那さん、たまに、月さでも逃げたくなるってことでねえべな」だと。ムカツとき



### 編集後記

本紙は、「女性情報紙」として平成11年に創刊、その後、「男女共同参画いきいき通信」とネーミングされ、今回20号の発行となりました。当市では平成7年に女性政策推進室と女性懇談会が設置され、平成10年に女性行動プランができると、いきいき講座やお茶の間懇談会、また海外研修などさまざまな事業が展開されてきました。今号では、県の男女共同参画サポート養成講座に通い、修了されたお二人をインタビューしました。（簡）

「いきいき通信」について、あなたのご意見、ご感想をお寄せください。

## さんかく川柳

「子育ても 視野に 参画する夫婦」  
「共同参画 家族に絶えぬ 笑い声」  
「男女参画 ぜひ市議選に 活かしたい」

盛町 木村自然児

市内川柳协会会员の川柳です。皆さんも男女の役割分担等のユーモラスな川柳をお寄せください。